

月刊

2018年(平成30年)
11月 Vol. 202
大阪府議会議員 活動報告書

1997年6月創刊
1997年6月～9月：週刊
1997年10月～：月刊
発行部数累計：2,796,856部

ただいま活動中！
土井達也
はっきり発音！
じっくり報告！

土井達也Webサイト
<http://www.tdoi.net/>
161,803人
日々更新！つれづれ日誌
469,411人

執筆・印刷：土井達也事務所
住所：〒599-0201 大阪府阪南市
尾崎町93-6 尾崎駅山手ビル2F
TEL：072-471-7357
FAX：072-471-8004
E-Mail：t.doi@nifty.com

大阪府議会
平成30年9月定例会

平成30年(2018年) 9月26日(水)～12月19日(水)

主な会議の日程

9月26日(水) 第1回定例会
9月27日(木) 第2回定例会
9月28日(金) 第3回定例会
9月29日(土) 第4回定例会
9月30日(日) 第5回定例会
10月1日(月) 第6回定例会
10月2日(火) 第7回定例会
10月3日(水) 第8回定例会
10月4日(木) 第9回定例会
10月5日(金) 第10回定例会
10月6日(土) 第11回定例会
10月7日(日) 第12回定例会
10月8日(月) 第13回定例会
10月9日(火) 第14回定例会
10月10日(水) 第15回定例会
10月11日(木) 第16回定例会
10月12日(金) 第17回定例会
10月13日(土) 第18回定例会
10月14日(日) 第19回定例会
10月15日(月) 第20回定例会
10月16日(火) 第21回定例会
10月17日(水) 第22回定例会
10月18日(木) 第23回定例会
10月19日(金) 第24回定例会
10月20日(土) 第25回定例会
10月21日(日) 第26回定例会
10月22日(月) 第27回定例会
10月23日(火) 第28回定例会
10月24日(水) 第29回定例会
10月25日(木) 第30回定例会
10月26日(金) 第31回定例会
10月27日(土) 第32回定例会
10月28日(日) 第33回定例会
10月29日(月) 第34回定例会
10月30日(火) 第35回定例会
10月31日(水) 第36回定例会
11月1日(木) 第37回定例会
11月2日(金) 第38回定例会
11月3日(土) 第39回定例会
11月4日(日) 第40回定例会
11月5日(月) 第41回定例会
11月6日(火) 第42回定例会
11月7日(水) 第43回定例会
11月8日(木) 第44回定例会
11月9日(金) 第45回定例会
11月10日(土) 第46回定例会
11月11日(日) 第47回定例会
11月12日(月) 第48回定例会
11月13日(火) 第49回定例会
11月14日(水) 第50回定例会
11月15日(木) 第51回定例会
11月16日(金) 第52回定例会
11月17日(土) 第53回定例会
11月18日(日) 第54回定例会
11月19日(月) 第55回定例会
11月20日(火) 第56回定例会
11月21日(水) 第57回定例会
11月22日(木) 第58回定例会
11月23日(金) 第59回定例会
11月24日(土) 第60回定例会
11月25日(日) 第61回定例会
11月26日(月) 第62回定例会
11月27日(火) 第63回定例会
11月28日(水) 第64回定例会
11月29日(木) 第65回定例会
11月30日(金) 第66回定例会
12月1日(土) 第67回定例会
12月2日(日) 第68回定例会
12月3日(月) 第69回定例会
12月4日(火) 第70回定例会
12月5日(水) 第71回定例会
12月6日(木) 第72回定例会
12月7日(金) 第73回定例会
12月8日(土) 第74回定例会
12月9日(日) 第75回定例会
12月10日(月) 第76回定例会
12月11日(火) 第77回定例会
12月12日(水) 第78回定例会
12月13日(木) 第79回定例会
12月14日(金) 第80回定例会
12月15日(土) 第81回定例会
12月16日(日) 第82回定例会
12月17日(月) 第83回定例会
12月18日(火) 第84回定例会
12月19日(水) 第85回定例会

おおさか防災ネット 大阪府

大阪府の災害支援策は、『おおさか防災ネット (<http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>)』最上部の「府民の方々への地震支援等について」をご覧ください。

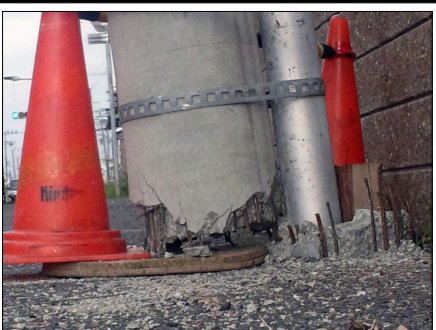
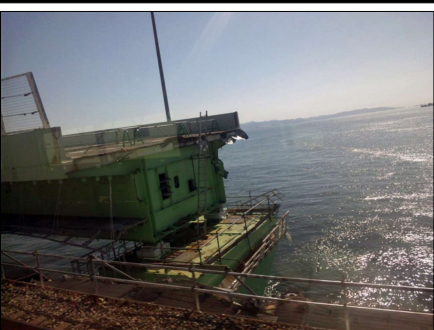
OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO2025

World Expo 2025 Candidate

2025万博
大阪・関西へ

大阪・関西は、2025年万博の誘致をめざしています。

大阪府議会は、万博誘致活動に全力で取り組んでいます。



現在の「関空連絡橋」は左上写真のように途中で途切れ、暴風で倒れた「電柱」は右上写真のように今も仮復旧のままです。

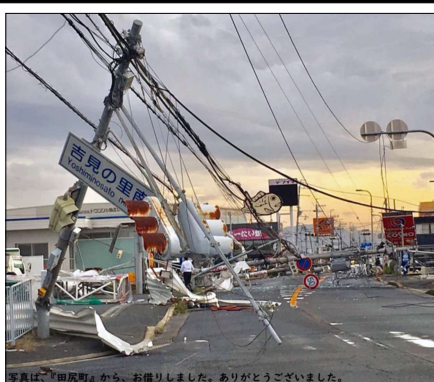
昨年10月の台風21号では男里川で線路が歪み、南海電車が一部区間で運休となりました。今年平成30年7月水害では、至る所で「がけ崩れ」や「ため池崩れ」、「冠水」が発生しました。そして、本年9月の台風21号では、今までの人生で経験したことのない被害を目の当たりにしました。

被災されたみなさまに、心からお見舞いを申し上げます。



左写真は、阪南市の被害です。右上の左写真は、田尻町の被害です。右上の右写真は、泉南市の被害です。

今議会の一般質問では、



大阪府議会の本会議場にて、左写真のように、これらの写真をモニターに掲げて地元の被害状況を説明し、支援策等を議論しました。

写真提供を頂きました各市役所・役場のみなさま、ありがとうございました。

具体の支援策については、一覧表が来ています。ネットの『おおさか防災ネット』の最上段にありますので、ご活用下さい。また、関空への連絡にもう1本必要だとの観点から、「南ルート(トンネル型)」の提案を行いました。膨大な税金投入の財源や現在の関空連絡橋でも交通量に余裕があるのに、新たにう1本作れば、平時はガラガラで需要がない、また、その状況でどのように工事費を回収するのかなど、たく

さんのご指摘を頂戴しました。この台風21号で明らかになった関空連絡橋がダメになった場合の関空の機能を維持するのに根本的な解決策は、トンネル型のもう1本の関空連絡道路であることは間違いないのですが、指摘された点も、ごもつとも。

関空は、次の世代がこの大阪でメシを食べていくための最重要施設です。島の空港でありながら、万が一の場合に備えた、海上自衛隊や海上保安庁などの大型船が着岸できる港湾施設を持ち合わせていないことや、非常時・有事における大型船やヘリによる対岸（泉州への海岸）への輸送を想定していないなど、幾つもの問題点が明らかになりました。従って、南ルートは財源問題などがあるにしても、非常時・有事における関空との連絡については、現状維持ではダメです。今後、議論を深めなければなりません。

関空に海底トンネル構想 26



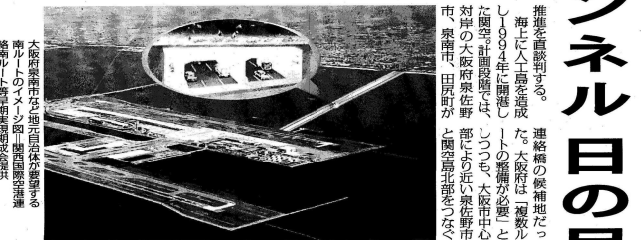
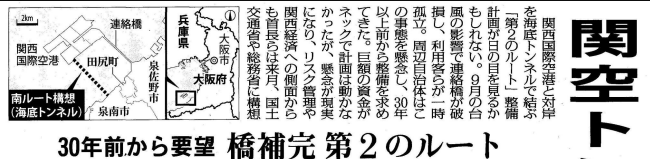
「本社へから川平愛撮影」
台風21号の影響で破損した関西国際空港の連絡橋と並行して対岸とを結ぶ「海底トンネル」の整備を求める声被災後、地元で高まっている。

上と右の新聞記事は、2018年10月14日 毎日新聞1面と26面



紀淡海峡大橋イメージ図、和歌山市イメージ図は、『和歌山県』から、お借りしました。ありがとうございます。

左上の橋のイメージ図は、和歌山市役所からお借りした『紀淡海峡大橋』。南海・東南海地震時の津波・防災対策の観点から取り上げました。



台風孤立で再燃 巨費ネック

北ルートが選ばれて以降、格差航空会社目黒と関西の連携（TCC）の連携が確認された。昨年度は、関西国際空港の整備費は約800億円、そのうち約300億円が、関西国際空港の整備費に充てられる。一方、候補地から外れた候補地は、災害時の旅客利用に支障をきたす可能性がある。関西国際空港の整備費は約800億円、そのうち約300億円が、関西国際空港の整備費に充てられる。一方、候補地から外れた候補地は、災害時の旅客利用に支障をきたす可能性がある。

関空トンネル目黒の目？

商工労働常任委員会 岬町・関電跡地への企業誘致



岬町において、戦時中の海軍や川崎重工の用地に、戦後、関西電力が進出。現在、関西電力多奈川第1発電所用地は、関電が撤退。大阪府内では企業誘致の用地が少なくなっており、跡地への企業誘致が求められる。該当地の用途地域は、「工業地域」。

大阪府の見解

関西電力多奈川発電所跡地は、約8.2ヘクタールのまとまった敷地面積を有し、また関西国際空港にも比較的近い場所にあることから、重要な産業用地であると認識している。当該跡地については、岬町長からの申請に基づき、平成25年4月、知事が「岬町多奈川臨海地区」として、工場等の不動産取得税を軽減する産業集積促進税制や企業立地促進補助金制度が適用できる「産業集積促進地域」に指定したところ。

また、平成27年10月には、企業が本社機能を移転、拡充する場合に国から法人税の軽減等が受けられる地方拠点強化税制の対象地域に当該地を含めるなど、企業が立地する際に活用できる様々な優遇支援制度を講じている。

府内における企業立地については、工場用地を探している企業から、直接または間接に、毎年60件程度の問合せをいただいております。希望される内容や条件等に応じて、適宜、立地の可能性がある用地の地権者等へ紹介を行っている。

多奈川発電所跡地についても、用地にかかる問合せ内容に応じて、地権者である関西電力に紹介を行っているところであり、昨年度には、地権者と自治体が情報交換や連携した誘致活動を行うため、岬町・関西電力・大阪府による「多奈川地域活用に向けた意見交換会」を立ち上げ、これまで4回意見交換会を実施した。

今後とも、この意見交換を最大限活かし、岬町及び関西電力と連携・協力しながら企業立地に向けて取組んで参る。

H31年 統一地方選挙 維新 候補者 公募中！ 大阪維新の会 HPにて

今年度の所属	経歴
商工労働常任委員会委員 地方港湾審議会委員 大阪府泉佐野保健所運営協議会委員 大阪府議会私学振興議員連盟世話人 日本自治創造学会員 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟会員 第25回KIX泉州国際マラソン実行委員会参与 維新の会大阪府議会議員団総務会長 大阪維新の会副総務会長	下荘小学校卒業 貝掛中学校卒業 8期 テニス部主将 明治大学商学部卒業 和歌山大学大学院修了（経済学修士） 東亜大学大学院修了（法学修士） (株)長谷工コーポレーション 阪南市議会議員／大阪府議会議員